



有限会社吉村水産 SDGs宣言

当社は、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月1日

有限会社吉村水産

代表取締役社長 吉村 重輝



重点項目（ターゲット2030）

持続可能な養殖業

魚種の豊富な宿毛の海を子供たちの世代へつなぐため、環境に負荷をかけない養殖業に取り組み、宿毛の海洋資源の保護に努めていきます。

【主な取り組み】

低魚粉飼料の導入、早期肥育や養殖期間短縮による環境負荷低減



養殖魚の品質確保・安定供給

食の安全性を確保し、養殖魚の品質とイメージの更なる向上に努め、天然水産資源を守りながら天然魚にも負けないおいしい魚を安定的に提供します。

【主な取り組み】

品質管理、医療品使用基準の順守、取引先への積極的な情報開示、産官学連携による養殖魚の品質向上



はたらきがいのある職場づくり

チームワークの良さを活かして、若手からベテランまで世代を問わず活躍でき、若者が養殖業に興味を抱く、はたらきがいのある職場づくりに取り組みます。

【主な取り組み】

多様な人材の雇用、社員の健康維持・働きやすさを意識した作業場整備



地域への貢献

地元若者を積極的に採用し、長期視点での育成を通じて安定した雇用の確保に努めます。地域コミュニティの発展に貢献していきます。

【主な取り組み】

高校との連携による職場見学実施、若者の就業受入



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。